

# 資格検定レシピー



2024  
VOL 2

倉敷工業高校  
資格検定推進室

## 互いに教え、理解を深める

資格検定受検は、新たな知識や技術習得の大切な手段です。

受検を決意したのちは、補習を受けたり、参考書や問題集で勉強したりと、皆さんそれぞれが対策をし、検定試験当日を迎えることでしょう。

コツコツと過去問を解き、予想問題で知識を磨き、実技の手順を繰り返し体に覚えこませることで知識技能は向上していきます。

頭を使い、体を動かすことは大変有用かつ、必要な受験対策です。

そして、ある程度の対策を進めたのちには、これまで得た知識や技能を、「ほかの人に教えてあげる。」ことをやってみてください。

「自分では、わかったつもりでいたが、いざ他人に説明しようとすれば、なかなかうまくできない。」ということがあるかもしれません。

他人に分かりやすく教えることができれば、皆さん自身の理解は確実なものとなったといえるでしょう。説明していて、何か違和感がある。質問されてもうまく答えられない。などを乗り越えた状態にまでなれば、皆さんの知識技能は検定合格に大きく近づいていると言えるでしょう。

「教えること」は優れた受験対策です。問題集やテキストで得た知識を。わかりやすくかみ砕いて説明できれば、皆さん自身もすてっむアップできますし、一緒にチャレンジしている友達からもきっと感謝されることでしょう。

資格検定は「合格」か「不合格」で決まる。

本来の知識獲得や技能習得はその上限値はなく、絶えず挑戦と修練です。

ですが、検定は「満点」でも「合格最低点」でも合格であり、それ以外は「不合格」です。まずは合格すること。

